

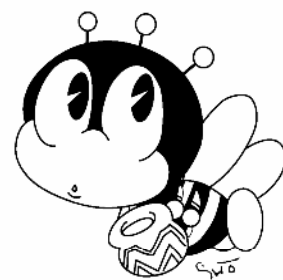
第21号

2006

3.27

マナビ通信

米沢鷹山大学本部だより



～学ぶ・生きる・輝く～

すばらしい生涯学習

民謡

渡部 山千代先生

財団法人日本民謡協会澹山会会長

財団法人日本民謡協会三味線民謡教授

私が働く会社で民謡会を作った事がきっかけで民謡を始めました。仲間ができ、他県の仲間も増えていくのがなにより楽しみでした。試験を受けながら段階をふみ、5年間で教授になりました。学科と唄200曲を覚えるのは大変なことでしたが、がんばりました。資格を取った時、澹山先生に教えるように勧められて教えるようになりました。私が教えた小学生が2人、コンクールで1位2位入賞のときは自分のことのようにうれしかった！



太極拳

夏井 幸子先生

日本武術太極拳連盟公認

B級指導員 2段

今から15年前膠原病になり、不安とあせりの中ただ健康を取り戻すために何かを始めようと思ったのがきっかけです。市広報の太極拳に応募しました。スランプもあり時間がかかりましたが、無理せず根気よく続けるうちに、体がどんどん変化し眠っていた細胞がめざめていくような希望を抱くことができ、大きな自信になりました。普及活動ができるまでになり、仲間が生き生きと輝いていく姿を目にするのが何よりの喜びです。



生涯学習のすすめ

家の外へまっ 1 歩

マナビスト 松谷忠和

私は現在、地域の歴史・文化・まちづくり、大黒舞、絵画、短歌、俳句などを楽しく学んでいます。

4年前、定年退職で付き合い人も少なくなり、自宅で過ごす時間が多くなりました。いきがいを何に求めるか、ずいぶん悩んだものでした。そのとき初めて生涯学習という言葉を知り、生涯学習の楽しさを知った情報誌が、「米沢鷹山大学ガイドブック」でした。

いくつかの受講を通し、たくさんの出会いと交流ができ、今、第2の人生を謳歌しております。生きがいを持っていることが、健康に結びつくことも実感しております。

生涯学習は自分の意思で、どこで何を学ぶかなど自由に選べます。学ぶことで、人間性豊かな生活が送れます。「鷹山大学本部」へ相談すると、いい情報が入手できました。家の外へまっ 1 歩・・・あなたも生涯学習を始めましょう。



市民おしょうしなカレッジ

17年度 16講座終了 受講者数 214人 楽しかった!との言葉に励まされました

お花大好き!私にもできる花遊び

フラワーアレンジ教室 後藤 淑子先生

2月10日(金)西部公民館を訪ねました。この日は、講師の後藤先生を入れて5人と決して多い人数ではありませんでしたが、こじんまりとして和気あいあいととても楽しそうでした。間近にせまったバレンタインデーに合わせて、“ハッピーバレンタイン、お花のチョコボックス”作りは、ラッピングペーパーを手でちぎり、手でもんで皺をつくり、自然の風合いを演出するというものでした。「お花が好きで、何かやってみたいと思った」「細かいところが結構大変だ」「先生がおちやめでとてもかわいらしい」と参加者、「みなさん感受性豊かで遊び心があってとてもよい。私もそれぞれのセンスをもらっています。」と先生のお話でした。

(鈴木)



太極拳・カンフー体操入門講座

夏井 幸子先生

2月7日(火)午後1時 上杉神社近くの三條かの記念館を訪ねました。若い方から高齢の方まで15の方が楽しんでいらっしゃいました。前半は、太極拳の基本を学びながら、呼吸にあわせて体の隅々までゆるゆるとのぼしました。二人組んでのぼしたりもしていましたが、無理なくやっていました。後半はカンフーです。太極拳とは力の入れる所が違う等と説明がありました。先生はもちろん皆さんカッコイイ! 見ていると軽々とやっておられました。はじめはできなくても、続けていくことで健康には良いということがわかりました。受講生は「楽しい、体が気持ちいい」と話していました。

(我妻)



秋から冬への寄せ植え講座 渡辺 誠先生

今回の講座は、植木鉢の概念をすてて、日常生活のなかでどこにでもあるような入れ物を使っての寄せ植えでした。どんぶり・小ぶりの鍋・灰皿など水分が抜け落ちなければなんでもOK。受講生は水仙・桜草・フリージアなど春らしい花材を5種類くらい選び思い思いに植えていました。器も花も全部違い個性があふれてとてもすてきでした。先生からは、前回までの寄せ植えの手入れの仕方や花を長持ちさせるコツなども教わり、アフターケアもきちんと楽しみました。みなさんの個性が光っていました。

(我彦)



まちづくりー参加から参画へ

講師 佛教大学教授 白石 克己氏

3月2日、置賜総合文化センターで米沢市生涯学習指導者・生涯学習ボランティアマナビストの合同研修会が行われました。



白石先生が強調されていたのは、「学縁」の充実。血縁や地縁の他にも「学び」を通じてできた仲間とのつながりは、いきいきと生きていく力にもなるし、そのつながりが深まりネットワークが大きくなっていけば、公共サービスを担えるような大きな力にもなります。市民が参画したまちづくりが進んでいくためにも、学びの輪が世代や地域を越えて、米沢でもさらに大きく広がってほしいと講話なさいました。(斎藤)

コラム

雪菜

マナビスト 鈴木昭

雪菜と言う名称がいつ名付けられたかを調べると、割と新しく昭和5年との記録があります。では、それまでは何と呼んでいたのだろう、極めてそのものを表す「かぶのとう」の名で200年以上も呼び慣れてきたと考えられます。

「かぶのとう」とは、秋から冬期間に食べる「かぶ」に花を咲かせる花茎がでますが、これを「かぶのとう」と呼んでいます。このかぶは上杉鷹山公が奨励され遠山の地でよく育つ事から、遠山かぶの名で広まったもので、この遠山かぶに明治中～後期に新潟県長岡から長岡菜が導入され、この長岡菜と遠山かぶが自然交雑し、いまの雪菜が生まれ、この自然交雑での雪菜であることの証明は、山形大学農学部でのDNA鑑定で明らかになっております。

質問コーナー



マナビストってなんですか？

・ マナビストって何ですか？

全国で使われている言葉ですが、生涯学習ボランティアをする人のことです。

米沢では、マナビスト養成講座（平成13～15年の間1年間の講座を実施）を修了した方と生涯学習インストラクター2級を取得された方を教育長が認定しています。現在102名います。

・ マナビストだから何なの？

米沢市で認定したボランティアですが、お給料ももらっているわけではありません。

・ マナビストを活かすところは？

講座の企画や立ち上げに関する相談や講座自体のお手伝い、地域・学校などの事業への協力等、生涯学習活動に対する支援を行います。鷹山大学本部は、市民の皆様のサロンとして気軽にお出でいただけますので、まずはご相談下さい。マナビストは市民の皆様のお役に立ちたいと思っています。

・ マナビストは活動のリーダー？

活動のリーダーとなる人もいれば、縁の下の力持ち的な人もいてよいと考えます。

・ マナビストは自分たちから参画してゆかなければ意味がないんじゃないですか？

米沢市生涯学習振興計画では、「市民が主体となった生涯学習によるまちづくり」を目指しています。時代の変遷とともに、医療・高齢者・生きがい問題等、市民の皆様のお知恵と力が必要となって参りました。参画しなければ意味がないというほど厳しいものではありませんが、マナビストの方々には、市民主体の中核となり本部の事業への参画や、生涯学習全体への参画に、積極的に参加していただきたい・・・と願っております。(社会教育課生涯学習担当)

ご質問ありがとうございました。

ODA 民間モニター 報告

中国の緑化事業（3） マナビスト 我妻 雄子
砂漠で緑化事業を進めるには、場所や理由によって方法が違います。例をあげると、飛行場の周りの山や平地など砂嵐を防ぐために、始めから木を植える所もあります。また、山のない平らな砂漠地帯は、まず「草方格」と言って、わらを碁盤の目状態に砂に埋め込み、2~3年砂が飛ぶのを防いでから、土地改良をかねた植物を植え替えながら、目的の植物まで数年かけていくのです。砂漠地帯にパッチワークの様に広がる林や畑を見てきました。やっと葡萄やとうもろこしが実って、希望を見出した人たちと話もしました。あと2~3年で砂漠の広がりを抑えることが出来そうだという話を聞くこともできました。すさまじい大自然の前で根気強く立ち向かう、蟻のような小さな人間の姿に感動しました。



草方格

❁ おまたせしました！

米沢鷹山大学ガイドブック

まもなくお届けします。❁

平成18年度保存版「米沢鷹山大学ガイドブック」を31,000部作成し、今年も広報よねざわ4月1日号とともにお届けします。今年4月から来年3月まで行われる様々な講座とイベントの情報、「米沢市まちづくり出前講座18年度メニュー」などが掲載されています。みなさんの「学び」を応援するガイドブック、ぜひご覧いただきご活用下さい。

春爛漫 米沢上杉まつり

この春 謙信になりたい人 いませんか？



米沢時代行列

「米沢上杉まつり」は、戦前は「県社（上杉神社）のまつり」とか、「城下のまつり」と言われていた。戦後は、広告仮装行列なども行われ1年中の最大のまつりとして盛り上がりを見せた。その後、市民ぐるみの「春の米沢上杉まつり」となり「米沢民謡流し」「武禊式」「上杉行列」「川中島合戦」と現在に近いイベントとなった。

今年は、4月29日「開幕パレード」5月2日「武禊式」5月3日「上杉行列」「川中島合戦」をメインに開催。特に米沢にゆかりのある人物が登場する「米沢時代行列（5月3日）」も今年は24名の配役を募集することで進めています。また、初めて行列の上杉謙信役も募集をします。ぜひ、我こそはと思う方の応募をお待ちしております。（商工観光課 佐藤）

募集期間：4月1日～10日(9時～18時)

申し込み先：米沢上杉まつり実行委員会

0238-22-9607

発行：米沢鷹山大学本部
マナビスト

事務局：〒992-0012 米沢市金池3-1-14
置賜総合文化センター4階
TEL 21-6111(内線 6423)
FAX 21-6020
ホームページアドレス
<http://yozan.educ.yonezawa.yamagata.jp>